

バストス週報

第七四四号
昭和卅九年
七月十日
発行

DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES.
VARGAS 188
C.P. 112
BASTOS
C.P.
ANUAL
CR. \$
1,000,00

逸球 27

バストス三十六周年を迎う

数日前パラナ州ガイーラ市というセツ
テケータス近くの町で日系コロニア創立
十周年を迎えたという記事を見、同地で祭
行する邦字紙ガイーラ新聞で見えて思ふこと
だが、それに比べて何とわがバストスの
古色蒼然たることよ、十年単位とする
三倍六分の大先輩に当るわけである。
バストスより古い邦人移住地はレジス
トロがあるし、ノロエステ地方には平野
植民をはじめ、邦人コロニアは到る処に
あるが大異何れも苦むしたる石塊の感
じである。植民地というものは三十年代
たつと、斯うも古びるものかと思はれる
位である。バストスの場合は市街地と農
地の関係が余りにも密接で栄枯盛衰の様
子が圧然としていて、他の都市では付近
に農村を抱えている様子も同じだが、都
市の成長が別途の要因をもっているため
か、力を入れた地帯が疲弊しても、同じ程度
の疲労を都市が見せかけない強靱さを持
っているようである。それは一に商工業
による金融又は外部からの諸施設による
経済活動にまつ事が多いからであろう。
植民地は古色蒼然としても、その近く
の都市は可なり近代色を帯びて活潑化し
ている所以である。

バストスに於ても幾分その傾向がない
わけではないが、日系だけの力で潜きつ
けた力の限界にきていることはたしかで
ある。前市長時代に完成したお陰で、市
街地の一部ではあるがアスファルト道路と
なり、蛍光色の街燈、三十米毎に輝き、せ
いやくさいえは、さきりはないが、まます
小ざながら都市の仲間入りはしている。
水道もあり、下水設備も整い近代都市と
しての面目は一応でき上り、きたない町
からきれいな町に姿貌しつつあるのは幸
である。これだけの町になるのに、バスト
スは実に三十六年の長い呼吸をうけて
来たのである。

アラジール、とりわけ邦人の最も多く入
りこんでいる聖州で、何十何百という植
民地が、過去に於て開設されたが、
短いのは二十年そこそこ、長くは三十年
前後で、すでに老境に達し、次々と同率
されて行く。奥地に転住する者が相次ぐ現

ALFAIATARIA IMPERIAL



軽快
ビジネス
マニスタイル
丸山洋服店
総合V.B酵素栄養



わかせとけん

皮膚をまもり肌を美しく
甘い香りが肌から発散します

お肌をまもる高級透明
わかせとけん

UAKA

祝入植祭



各薬局にあり

わかもと製薬株式会社
わか美容化学研究所

祝バストス36入植祭

小きやみに靴音出る冬日和
早川



入植祭には外出用の上靴を

Sapataria Bastos

早川靴店

象を吾々は何と解釈すべきであろうか。新しい国家造営とはいつても、こうした社会衰微がくりかえされて成るものである。新聞地が、あちこちと魅力に多くの人があつづき、これから尚つづくことであらう。ふりかえてみると、過去三十年位が最も邦人移動の激しかった時代であった。バストスには誕生し、成長し、一度は稀有の邦人最高の集団地となつたこともあるが、又足もとの砂がくすれるように人口激減の兆を見せたこともあつた。バストスの人口が減つたことには、人だけの理由があつたので、決して偶然ではないのである。

カネを樹えてあげば、萬代不易の繁栄が得られると考へて居た旧地帯にも、すでに凋落の秋が来て居る。それは土地に於ける條件の悪さもあろうが、ブラジル以外の国で上質の力石の生産されること、国内の生産過剰や、その他の経済事情が、ややこしく、からみついてくるから、大きく云へば、国策に左右もされよう。細かいことを云へば、次々に起る新生産物に圧倒され、その攻波をのり切る指導力を伴つていなかつたこと、旧地帯の崩壊を余儀なされたものと云い得る。バストスは最盛時に比べて、確かに戸数人口も激減した代りに、農法を或は農營を時に応じて切り換へた為めに、意外な実益を得たことは周知の通りであるが、この砥修を身につけるまでには、実に三十二年の長い呼吸をつづけたことを想起しなればならない。

一人のバストス人も、無駄飯を食つていないのである。新山荒山が好きで、アラ山に取り組む人も一生であるが、三十数年わき目をふらず、發土精神に徹して、故郷らしきものの建設に没頭する人も、人々である。その何れを尚しとするかは、見る人の心々によるものであろうが、吾々の祖國日本では、故郷に骨を埋めることが、人間の本分であり幸福であるとされてきた。渡伯した吾々は、流浪の民でありたくはない。第二の故郷を築くために、營々として働いて居るのである。

吾々はかつてバストスは三十年もつづいて居るか、とまじめくさつて考へたことがある。三十六年目を迎へた今日、バストスは、これから先き五十年も繁栄するだろうか、とまじめくさつて考へる人がある。永年の繁栄を、とゆるであらう。それは吾々の過去が、将来の在り方を教へて居てくれる通り、吾々老輩は、壽命を予えるであらうか、次々と地を継ぐ生命のあらん限り、今、吾々の想像の限

SEIKO
 今、評判の高い日本のセイコー
 日付、曜日、自動巻の腕時計
 いろいろの型
 来月から三割上昇の苦
 いま、すぐ、お求め下さい……
 祝 入植祭
 Reloparia Takata
 高田時計店
 ドロビアリオ 前
 各種有名マルカ 時計類
 貴金 偽 アンネール
 アリアンサ
 めがね
 セイコウ腕時計
 値上りせぬ内 お求めを

界を遙かに超えて、どのような生活がバストスの将来に展開するか、考へるだけでも、たのしい期待である。バストスの開発当初、だれが今日の産業を予知したものがある。鶏の如きは、農家の副業という常識がなかつたのである。農業再分化、再組織が行われてくると、玉子なる食品がオートメ式に生産され、鶏肉を当てるという構想が企業化してくる時代である。アメリカの鶏肉が海を渡つて日本に売られ、日本の業者の心膽を寒からしめて、いるそうである。そういう時代の変化を見つめながら、バストスでも本格的に肉類処理場が将に出来ようとしている。今に卵粉工場も計画されよう。鶏糞も加工されて、マルカ入りの袋に盛られて市販されることも夢ではあるまい。ここまでに研究されて来たバストス人の頭脳は、教育の力で心算や子弟に伝習されていくにちがいない。バストスは地域的には、秋隘ではあるが、學業にあつては一人一人が選手であり、エキスパートである。各自がその自負に自己を奮起されるなら、バストス百年の計は、すでに結実の約束を取交わしたも同然である。バストス三十周年を迎えて、此か所感の一端を述べさせて貰つた(系音)

アマゾン先生

4. コカの葉なしでは生きられぬ

これも強性かつ若返りのくすり。古くからペルー、アマゾン、パラ、或は海岸地帯の土人たちの愛好してやまない嗜好品である。原産はペルー領アマゾン上流。ツカイバドワなどと俗称され、暖かくて湿度の多い地方でひろく栽培されている。枝葉が密生した灌木で、葉枝には小さい気孔がある。葉はもとと先端のとがった楕円または円形で表はなめらかなオリーブ色、裏は黄緑色、長さは五センチから七センチ位の大きさである。主軸の葉脈の先端と、もとで一緒になる二本の縦走側脈のあるのがこの葉の特長で、花は白く、葉のつけ根に数個群生する。植えてから六ヶ月位すると採葉できる。生の葉は匂いがないが、少し干して浸出すると心地よい芳香を放つ。味は少々刺戟性である。乾燥葉は1%のアルカロイドを含み、主成分はコカインといったところがコカインについての大体のあらましである。土人たちの間では、このコカの葉がなくてはならないくらいまでになっている。痩せてしわはよっていても長生きする人

が多く、老人はかりのような村もあるのは、コカの葉をしゃぶる結果ではなからうか。飢を忘れ、疲れを忘れ、いつも朗かな快い気分を持ちつづけ、かつ性欲盛んにペニスは大硬化、悦楽を高めるので、悪習と思われ、くわい乱用されている。効能書的にいえば、コカの葉を適当に用いていると、大脳には発揚的に働き、知能意欲を完全に保ちつつ、その人の性質を朗らかにし、よくしゃべり、よく笑う。いろいろを考へごとを容易にし、観察力を高める。また運動中枢にも作用して、軽快に行動し、しかも運動失調を起さない。心臓の働きを軽快にする。毛細血管に対しては収縮性を有し、血圧を軽く高める。肺には呼吸数を増し、活量を増大する。また胃腸の運動を盛んにして消化液の分泌を高め、しかも飢を忘れさせる。といった工合。

ただしこれは少量のコカ葉を土人のようにして用いる場合だけのことで、コカ葉のエキスを、コカインとなると全くその性質を異にする。すなはち、このすけらし古来からの万能薬も、人類の滅亡をも意味するような恐ろしい猛毒性を發揮するのである。従って世界中のこの国家でもコカインの使用には極度の制限を加えていく。

種をまけば木はよく生え、育つのだが

Galmix Mistura

concentrada de VITAMINAS, ANTIBIOTICOS, AMINOACIDOS, MINERAIS para aves.



年間80%の産卵を得んとせば

総合ビタミン剤 **ガウミックス**

の給食は絶対欠かされませぬ

ABES 社がみなさまに

責任を以つてお贈りする **ガウミックス**

ビタミン各種、アンチビオチン、アミノ酸、ミネラル含有

特にビタミンは人体用のものを使用する厳格振りです。

○ 使用後一週間でメキメキ効果あらわれます

ピント用 PE印 一キロピニール袋入り
成雑用 PE印 飼料一トんに二キロを混合

一度使用したら、すぐガウミックスへ入賞
各産業組合にストックがございます

尚藤本販売主任が毎月十五日頃バラストスへ参上

その節は何卒よろしく願ひ申上れます

ABES 7 PRODUTOS VETERINARIOS LTDA.
Sociedade Rua BARÃO DE ITAPETINGA, 46 5º AND S/ 525
SÃO PAULO

ら、自分の家下、ニ本植え、黙って飲んで居ればいいではないかと土人たちは云うが、所詮それは南米の、しかもアマゾン地帯でのこと、日本のはなしではない。

5 金銀のパイプで吸うマテ茶

ブラジルのサンタカタリーナ州から南大河州を旅行し、町を離れて農村に入る。大抵青々と繁ったマテ茶を数本ないし数十本家のまわりに植えてある。ちよと日本製の農村によく見られた桑の木のある風景と似た様なものだと思えばよい。このエルバマテという木は伸びても五、六メートル位にしかならぬ。楡木で、麻州、聖州以南、及びパラグアイ国の高原に自生し、三年程で三、四メートルに伸び、恰と桑の木のように枝を張る。花は十月から十一月頃に咲き、葉の縁にはギザギザがあり互生する。葉色は濃い緑だが少し乾かすと茶褐色となる。

マテ茶は南伯の土人、現地人、或いは都会の金満家でも、アマゾン地帯の人々がガラナを、又他の人たちがコカ葉をたしなむ以上に用いている。マテがなくては生きてゆけないくらいである。全くよくのむ。だがこれには独特のみ方がある。クレーヤと呼ぶ木の葉の中をくりぬき、これに金や銀で飾りをつけた中へ、粉末にしたマテ茶を殆んど一ぱい入れて、熱湯をかけ、浸出した苦い汁を金や銀で作ったパイプで吸う。親しい間柄や家内では吸いまわしをやる。だから私など奥地巡回のときにこの饗応を受けて困ることがある。人によっては濃いマテ茶をクレーヤに一ぱいやるだけで朝食しない人もある。マテ茶の何が一体そんなに人々を引きつけるのだろうか。何かあるにちがいない。

マテの価値については DR. ERNESTO BULLI 氏の興味深い論文によれば「人体への作用は脳神経に働いてその機能を高め、血行をよくし、筋肉の活動を滑らかにし、消化を助け、悪性の発酵を防ぎ、疲れを速かに去り、心を落付かせて快き興奮を長く保たせる。従ってとかく脳神経の過労に陥りやすい現代人にはお茶やコーヒーより五六倍も効果的だし、過労のため機能的陰萎になり勝ちの人たちは事前に濃いシマロンの浸出液に少量のコニャックがウイスキーを混ぜて内服すれば百の歡喜を得ること間違いはない」という。

シマロンというのはエルバマテ特有の成分マテナとその複合体を前に述べたクレーヤとパイプにより熱湯をかけて浸出したもので、朝一回これを吸えば元氣旺盛な食事をするだけで結構という。現に南伯に住むブラジル人はこうして生活力旺盛な日々を送っているのである。

祝
バストス入植36周年

一九六四年七月十一日

バストス移住地
コチア区
西ヶ迫 信秀

御 礼
金一封也

貴家御長男故戸末庄蔵様 四十九日の御法事に際し、供養のため当会へ御道納下され有難く拝受致しました。
六月廿九日
バストス 仏教婦人会
サウズ区 戸末金太郎様

祝
バストス開植三十六周年
バストス・フ・ヴァルガス街
渡辺洗濯店

シマロン用のエルバはサンパウロ市のガウシヨという店で深山売っているからラクに手に入る。胃腸が弱く万草控えめにしなればならぬ人はガンの予防のためにもエルバマテを愛飲するようすすめてたい。

5 ブラジルを動かしたゴム
アマゾン流域の三千メートル上空をとんで見ると、ちょうど緑のろうせんを敷きつめ、そこを曲りくねった帯状の河川が縦横に走るさまを想起すればよい。盛り上がるように繁った無数の樹木が洋々たる水流を入だてて無限に続いているのである。しかも低地には低地の樹木、高地には高地の植物と、そのおびただしい種目は今日も尚分類を催かなものにしていない。だが人智はこれらのうちから樹木の抽出物質や繊維、果実などから、薬品その他材料となるものを採し出し、これを外国に売り出すことによって生活のたすけとし、町もひうけ人々も生きつづけた。

まず、その筆頭となるものはゴムであらう。十六世紀のころから世界に知られマナオス市大発展の資源となった。有史以前から現地の土人達が生ゴムで色々なものを作っており、コロンブスもアメリカを発見した時、ゴム製品を手に入れて持ち帰っている。一七三五年にはヨーロッパに輸出され、布や靴の防水に用いられた。ついで一七七〇年にはブリストルがゴムで鉛筆の書きあたとを消すことを発見、一八三九年にはゴムの温和流法を、一八四六年にはパークスが冷和流法を發明し、細ゴムの欠点を改良することに成功した。

その結果ゴムの利用範囲は驚く程増大してあらゆる面に用いられ、一時はゴムの有無が戦争の勝負を決するとまで云われた。ところが十七世紀になって欧州人が禁じられていたゴム樹苗の持ち出しに成功し、マレー半島に移植した。生育状態は非常に良好で遂にマレーは重要なゴム産地となったのである。それに反してアマゾンでは栽培したゴムはよく育たず、天然ゴムは次第に地理的に不便になるので収穫量が減り、マナオス市はさびれる一方となった。かつてはフランスのパリにも次ぐ盛大な町だったのが、いまでは全く人も知らぬ田舎町となりはてたのである。

一市マナオスのみに止まらず、ブラジル一国の運命をも左右したこのゴム樹はアマゾン流域のあらゆる地方に自生しているが、収穫しやすいものは河畔に少なく、森林をかきわけ奥地に入らねばならぬので非常に手間がかかり、収穫量も減っている。栽培するにも中々困難が伴う。そんなことで昔のようなアマゾン繁栄は望むべくもない。

一方こんな話もある。三十年あまり前に北米のフォード会社がフォードランジャにゴムを植えたが大失敗のように伝えられた。ところが三十年後の今日となってみると、捨てられていた間にゴムの樹は育ち隆々と伸びて十介そろは人がとれるようになった。現在人足が入って収穫になつていた。

お詫び

六月廿六日第七四二号三頁に「島崎家の会葬御礼広告がのっています。その中

ウニオン五区御中
ウニオン五区第五組御中

の二項が落ちて居りました。編集係の誤りと存じ、関係各位の御寛恕を願います

週 報 社

Exposição Agrícola

dia 11, 12 de Junho de 1964

Local: Grup Escolar "A de Haja"

PRODUTO E QUANTIDADE A EXPOR

農産品評会 出品規定

七月十日十時迄に搬入すること
場所：グループ 受付時間：厳守

OVO = 1 DZ 玉子は一ダース
CASULO = 2 Kg. 鶏 は半キロ

CEREAIS { 1 Kg. (GERAL) 穀類は一キロ

1 PE MANDIOCA маниок一株

1 DZ BATATA ジャガイモ 一ダース

1 DZ TUBERCULO EM GERAL 球根 イモ類は一ダース

FRUTA { GRANDE : 2 果物大は二個
MEDIA : 1 DZ (CITRUS) みかん類一打

PEQUENA : 2 DZ (KINKAN, LIMÃO, CTC. キンカン、レモンなど二打

VERDURA { GRANDE : 2 野菜大は二個
FEIXE : 2 ちまも等は二束

MEDIA : 1 DZ (BERINGERA, PIMENTÃO)

PEQUENA : 2 DZ (TOMATE) トマト二打

TRABALHO LIMITADO 手芸品 制限あり

MANUAL 農産加工品制限あり

CONSERVA 出品者は七月十日十時迄に小学校

「受付」へ御いで下さい。
バスターズ聯合青年団

に忙がしい。一口に植物というが、これは、そうかんたんなものではない。私が青年時代に百姓をやっていたころ、十八はどの有志と組んで捨の植林を行ったことがある。しかし金がかかるはかりで目前の収入というところがない。若い者は理想に燃えていても、とかく老人はせぬ勤定のみを走りたがる。とうとう三、四年もたぬうちにやめる人が続出して、私が村を出てから売ってしまったというが、ブルドのような偉人を中核とした会社でも金ばかりかかって収入がないので、十年たつたかたぬうちに手入れを中止してしまった。今ではそれが捨てられた娘が百万長者の嫁になったようなもので、左ウチワで楽々と収穫しているのである。ところがゴムの樹は、燃え出すと根の先さまで燃えつくさねば火は消えない。アレックセルという所にゴムを三千本も植えて人にも知られていった日本人はある日のこと、労働者の焚火がもとで(この稿づく)

御 礼

去る六月二十八日「父母に感謝を捧げる会」を催しました際、左記の方々より多大なる金員並に物品の御寄贈、御花を頂きまして、私達青年会々員一同いたく恐縮している次第でございます。つきましては失礼乍ら茲に紙上にて厚く御禮申上げます。まことに有難う御座いました。

七月一日

生長の家 バストス 青年 會 子供 會

バストス誌友会様	小沢利雄様	竹原よし子様	倉本ヨシ子様
小沢 勇	武田重三郎	奥木きみえ	樋口久代
〃 慶子	西田正治	森川謙威	小倉しほ
河本忠雄	〃 初子	溝畑多一郎	原田せつ
〃 千工子	山田麻雄	〃 美代子	井上繁雄
内馬場七郎	信太頼治	茂庭	長橋さよの
小沢将男	〃 節子	武田日出子	藤井 清
〃 八重子	井上源次郎	堀江御夫妻	菅野三郎
真木諭吉	〃 さい	志羊田由松	古賀八重子
加藤兴太郎	戸田 勝	花田 茂	小池
〃 とよ	柳浦 さわ	岡村	吉本世志子
水口主計	梶田 さよ	荒木	中浦栄子
〃 ぎよの	フォット島本	三 次 も む	〃
工藤 勘一	信太龍吉	鮫島富代	〃
入江寛之助	〃 千恵子	丸山秀雄	〃
小茂田光明	梶山 茂平	〃 同一箱	〃
〃 春江	〃 美千代	〃 樋口	〃

クリチーバ大学
カラバーナ隊来植

クリチーバ学生連盟理科薬科三十五名
(内、女子学生十一名)及び農科九名の大
カラバーナ隊は予定の如く七月二日、教
台のクルマを連れ来て来植。七月三日よ
り十二日迄滞在することとなった。医学
薬科両科の学生は、十日迄昼は検便、夜は
は講演座談会シネマなどの会をする。

若手農学士団来植

七月一日聖州日系若手農学士団廿余名
来植。コチア倉庫サロンで組合員十数名
と、カンク口病の座談会を行い、午後は
G区、F区等のホンカン畑の視察を行
つた。

クリチーバ大学
カラバーナ隊来植
クリチーバ学生連の内一部をのぞいては殆
んど日本語が、すく巧みで、中には読
みかきも達者な人が居り、バストスの青
少手大いに頼まけ、君たちもつと日本語
勉強せよといかんね」と叱られ相である
農科生は三日より、各地を在訪、バ

少レ旧圃となつたが去る六月十四日(日)
グアハラ耕地より婦人十五人を混えた一
行六十四名の視察団が二台のオニバスに
合乗してバストスを訪問、コチヤ倉庫で
養鶏家、種鶏場(水島氏)、ホンカン園などを視
察の世話をなし、夜は座談会などを催し
た。グアハラ造営とバストスのそれと
には大差相違点があるので大差参考にな
つたらしい。畑中邸訪問は畑中翁往時
を懐想して一同を激励する一幕もあつた。

テザストレ 封じ

どうもテザストレが多すぎる。なんと
 かしようではないか。と心ある者が嘆く。
 1 グルマをもって居る人を集めて嚴重
 な注意を促す。
 2 自衛週間を設けて、ノンマイス、デザ
 ストレ運動をつつける。
 3 その他もつともうしい案をもちよつて
 日伯文化協会に音頭をとつて、^{原標}実施に
 つすよう協会に働きかける、というよう
 な声もあつたが、さて着手してみようと
 腰を上ゆる人が中々ないのである。
 ところが、ここに不意に



サン・クリストボン …… という

サントがあらわれて、夢ならぬお告げ
 を賜うた。
 1 存じの方も多からうが、サンクリス
 ト・ボンというサントは、シヨフェイロたち
 のお守り、すなわち守護神なのである。
 大男で強力なサン・クリスト・ボンは背
 中に小供を背負い、重そうに背をまるめ
 て水中を渡っている。…… という姿で表
 現されているサント。

そのサントを、バストスの全運転手、専
 業とアマドールとを問はず、全部のシヨ
 フェイロが、身につけるか、又は自分の車の
 前部に飾るのである。マスコットにして
 もよい。黒ちやんのマツコちやんより必
 ず靈驗あらたかである。
 ナンクリスト・ボンの守護により必ず
 テザストレは起きない、…… といって神風
 運転や居眠り運転をやれば神罰デキメン
 の場所、あくまで慎重であつて、その
 上、神様の御守りを受けよう、というの
 である。



こういう筋の通った「テザストレ 封じ」を誰か考えたか？

実は、さる日篤信な聖母婦人会の方が見
 えて、パードレと相談の結果、来る七月
 二十六日(日)に、自動車に聖水によつて
 潔める儀式を執行していただくことにな
 ったから、そのことをバストス中の自動
 車所有者に知らせてもらいたいと依頼さ
 れたのである。
 一寸、その日の式順を説明する…
 の七月二十六日(日)午後二時三十分
 同、二時半ころパードレが堂の入口に立
 ち

御知らせ

委員会代表

水 馬 久

一 予ねて週報紙上で御知らせ申上げ
 ました各産業組合代表者会議で協定
 致しました鶏糞値段の件で御座いま
 すが、通知が不徹底の為めか、未だ
 に、まちまちの値段で売却して居ら
 れる様に見受けられますので、今後
 は左記の協定で売却して頂く様、重
 ねて御知らせ申し上げます。

協定値段

キロ当り 拾五クルゼーロス也

但し此の内、キロ毎に壹クルゼー
 ロを、各所属組合に積立てて頂く
 こと。
 尚、この積立金は必要に応じて融資
 するよう決定して居りますかウた
 様御承知下さい。

二 六月二十五日の代表者会議では、
 当地に建設予定のコチア産業組合内
 鶏処理工場の建設運動を支持し、竣
 工の暁は全面的に利用する様、
 決定いたしましたから、此の旨御報
 告申上げますと同時に、養鶏家各位
 に於かれましては、何卒此の趣旨に
 御賛同頂き、より以上の御協力と御
 支持をお願い申上げる次第で御座い
 ます。

各位

○かねて集合している何十台かの車は司
 会のマントタにより一台おつ、聖堂の前を
 公園の方角に徐行する。パードレは自
 動車に聖水をふりかけて、「きよめの式」
 をして下さる。神の御名により、汝の
 車、きよめらるアーメン

○同、三時、サンクリストーボンの像を立てた先頭車に從つて、イアクリ街道を徐行、フロイゾン（行列）をなすつツイアクリ市街を一巡、帰途につく。

○御注意ねがいたいこと：

カトリックの信仰をもっている方たちには何もいうことはないが、全熱カトリックに興味が信仰もない方もあると思つて念のため一言。

○不幸も未然に防止しようとする精神運動と解釈して下さつて、道人で、この運動に御参加いだだきたい。

○迷信だなどと考へてはいけない。神の御加護を願ふことは、要するに自肅の精神と一致するといふ大衆的な見地に立つて、あなたも参加し、知らず居る友人たちも、さそつて多勢で来ていただく。

○お金はいたたかない。イアクリ行進のフロイゾンのガソリーナ代が、かかる位のものだ。

○マスコットを買うお金で、あなたを守るサンクリストーボンのサントを求め、パードレに頼んで、清めの祈禱をさせて頂きたい。もしあなたの気持ちに向

○この運動は、あなたをカトリックの信仰へ導こうとする伏線ではない。神につかえる者たちの、ささやかな奉仕にすぎない。（筆責 糸音）

自動車を使う方へ

おしらせ！

来る七月二十六日（日）十四時

イクレージヤに於て彌撒の後

自動車を聖潔（潔める）

にする儀式

を致します。あなたを不幸な事故から覆るために

クルマにお持ちの友人たちを誘つて、ぜひ此の式にお集り下さい

式後イアクリまでフロイゾン致します。みんなの力で事故を封じましょう！

主催

バストス聖母婦人会
バストスあけの星会
ツリブーナテバステンセ

入植祭余興

新作現世利益不景気阿呆陀羅經

チヨイと出ました阿呆陀羅坊主が、鼻のお下の空殿建立、はげた木魚をホクッ叩いて、托鉢片手に履かない草鞋すりへらし、声をからして唱い上げます。お経の文句、近代世相をなげき悲しき、無い無い尽しの滑稽問答もカポコ

世界大戦十級星霜過ぎたりと、末だに生活安定できない、何百万の犠牲へ感謝の回向が足りないか、そもく、それが頼りするとも思えんが、天候異変や政界愛転、さつぱり落ちつかない、ヤリ切れない、チヤカホコ

サラリーマンは、月給袋は軽うして吾が家へ帰る足も重たれ、内の財政がやり切りない、おやぢの首は回らない、女房のヘンクリとうにない、品物ある時、金がない、切主の好い商人品物隠匿かきもない、切主の好い、般若湯、ピンがでがまんはするけれど、こいつも中々手に入らない、ガラア一本三百ミルでは買切れない、豆腐一丁が百がとんで五十三ミル、こいつも中々買切れない、ポンとつても、小さなポンが、えう相な顔して六十五ミル、カズジンニョが一杯十五ミル

これじや、カズンにもさそわれたい、泣きごと云つてもつまるない、病気になる、主が拾いはするけれど、なるべく要領注意が肝要、チヤカホコ

ポンホコ騒げは首になる、首になつたら職がない、やうれた犯人上らない、死んだ仏は浮はれない、なんとかならんか切齒扼腕、今日は人の身、あすは我身と心得て、犯人捕縛にお力添えを、は頼みます、幾度云つても仕方がない、二人な事云つたら、情けない、涙ない、切りない、仕様がなない、チヤカホコ

此のありがたい経文を朝晩香戒沐浴なし、ドラ声張り上げ三百回も、となえて見なされ、御利益ないこと大うけ合いなれ共我が唱導する空念仏空殿建立の奇進だけはあ忘れなきよう、まんず、あなかしこ、あなかしこ、帰命末福阿呆陀羅經、一九六四、六、一五日作、在聖、落意作市怪僧

怪僧落意作市が、まらん戯作に添えて、金十ミト、揚載料を送りくれしより、欲に迷いて上殿仕りし次第、うらみがあれば怪僧の方へ、アナカシコ、合掌

○ハラナ総合大学 農、獣医学部の紹介

只今七月二日より十二日迄クリチーバ
大生が九名バストスを訪問中であるが
同校へ入学志望者は詳細をきかれると
い、同校の模様を左に略記する。

クリチーバ農科大学は一九一八年農業
専門学校として創立され、一九六一年
ハラナ総合大学に合併され、州農務局
より連邦政府の教育文化局に移管され
た。名称は、国立ハラナ総合大学農、獣
医学部と改称された。

○学部長 リシオ・カレイン・チカストロ・ウエロゾ
教授
○副学部長 ミルトン・ジョーハニ教授
両氏は、それぞれ、農学科長、獣医科
長を兼任し、その下に各十五名の助教
授が教鞭をとっている。

○第一学年 数学、統計学、分析化学、
物理学、気象学、植物学、畜産比較
解剖学、製図

○第二学年 有機化学、生物化学、林学機械
学、昆虫学、畜産学、細胞学、遺伝学、農畜習
○第三学年 作物保護学、微生物学、畜産学
概論、家畜養育学、農芸化学、作物学概論
測量学、農業経済学

○第四学年 農業土木学、畜産学各論、作物
学各論、応用遺伝学、農産加工学、農村社
会学、農村普及論

○第一学年 家畜比較解剖学、統計学、
動物学、体組織学、産生学、畜産実習

○第二学年 生物化学、遺伝学、病理学、
薬理学、生理学

○第三学年 微生物学、畜産学概論、家畜栄
養学、農業経済学、飼料作物学、中毒概論
奇性生物学

○第四学年 人体衛生学、医学総論、家畜衛生学、畜産
学各論、実習実験
生徒 教

近年急激に志願者増加し昨年の学生数九
の通りである
○農学部 五五一(八) 四〇(六) 三五(三) 三二(〇)
○獣医学部 三五(三) 三〇(三) 一八(二) 九(〇)
カツコ内は日系学生数
○授業は午前七時より十一時迄、午後二
時より五時迄口併設の病理学研究所州
立農牧畜試験場(ハラシヤ、カヌリ)及州立
園芸試験場フアセンダ、カンララルゴに
て実習並に実験が行われる
入試期日及び科目
以下次号

御挨拶

去る六月二十日南米本願寺本部長代理
浦部玄先生を迎え、吉浦極原向氏の協
力を得て、予ねて宿題となつて居りました
寺則を修正し、新役員により寺の運
営に当ることになりました。
寺の儀式及行事は責任僧侶が専任、担
当し、佛教婦人会並に日曜学校は協力
団体として寺の興隆に寄与致します。
此後尚一層信仰の道場として邁進致す
念願であります故、信仰を同じくされ
ます方の御参詣を賜わりますよう、寺
への御支援をひとえに御願ひ申上り
次第で御座います。

一九六四年七月三日
バストス南米本願寺
役員一同

又位

御礼

一金拾コントス也
故八木長十郎様の香奠返しとして御寄
贈下さいました。
イクレイジヤ建設資金取扱
伊会計 太郎 田
守屋正二様

御礼

金壹封宛
ムロリア正区会館イナウクラソンの折り、御寄
付き賜わりました
七月一日 クロリア 区
上田 儀七 様
伊路島 義忠 様
宮崎 寫真館 様

本年入植祭の慰霊祭

昨年素からの事故死の慰霊祭を以含め
本年は文協役員中、山中三郎氏ら単分会
が仏事方面の担当者となり、カトリックの方
が仏母婦人会が引受け、これまでのよきあそ
みあそびの型を破り、心あたたまる法事をし
ようと申合せ

日	気温 °C	湿度計 °C	湿度 %	最高温度 °C	最低温度 °C	降水量	風向	天候	雲量
1	20.0	13.0	39	25.0	6.0		E	○	
2	19.0	13.0	45	26.0	6.0		E	○	
3	20.0	14.0	46	26.0	9.0		E	○	
4	21.0	16.0	54	27.0	13.0		N	○	
5	13.0	10.0	64	22.0	13.0		W	○	7
6	12.0	10.0	74	21.0	0.2		S	○	
7	19.0	13.0	45	25.0	0.3		E	○	
8	19.0	13.0	45	28.0	0.4		E	○	
9	23.0	16.0	43	30.0	0.8		E	○	2.5
10	24.0	19.0	57	26.0	12.0	2.3	N	○	8.8
11	21.0	19.0	80	28.0	17.0		W	○	8.5
12	25.0	20.0	58	30.0	16.0		N	○	5
13	25.0	21.0	65	28.0	19.0	7.5	W	○	5
14	19.0	18.0	89	21.0	18.0		N	●	10.8
15	20.0	18.0	79	28.0	17.0		N	○	2
16	23.0	20.0	72	27.0	17.0	0.7	W	○	
17	18.0	15.0	68	26.0	11.0		E	○	
18	15.0	12.0	66	23.0	0.9		E	○	
19	20.0	14.0	46	28.0	0.9		E	○	
20	22.0	16.0	48	29.0	10.0		E	○	
21	22.0	17.0	55	29.0	10.0		E	○	
22	23.0	18.0	56	30.0	12.0		E	○	
23	22.0	16.0	48	30.0	16.0		N	○	
24	23.0	17.0	55	30.0	16.0		N	○	
25	19.0	17.0	79	24.0	15.0		N	○	8.3
26	18.0	14.0	59	24.0	15.0		N	○	5.7
27	14.0	12.0	76	22.0	10.0		E	○	
28	21.0	17.0	70	23.0	12.0		E	○	
29	19.0	16.0	69	22.0	12.0		E	○	
30	18.0	14.0	59	24.0	12.0		E	○	3
平均	19.9	15.6	60	26.0	9.1	合計 18.0			

Avviso de Cine-Bastos

七月十日(金) 八時 十一日(土) 九時半
 東映 **暗黒街最大の決斗** 鶴田 大木 佐々木 南左 菅根
 天然色 **かあさん長生きしてね** 倍賞千恵子 スクロホマレ 佐田啓二 全千穂子 田中絹子
 (リール) 俺たちは今日海の色を忘れない 青春の胸の高鳴りに生きることのよろこびかこたまする

七月十二日(日) 九時半 十三日(月) 八時 *Uma a Vida (Tenha Longa Vida, Maria)*
 松竹 **ある大阪の女** 団今子 黛ひかる 山花金虎 小沢栄太郎
 天然色 **花嫁** 倍賞千恵子 伴淳三郎 八丁肇 植木等 (リール)
 全篇を笑いとばす 爆笑の大型喜劇 **花嫁と七人の仲間**

七月廿六日(日) 廿七日(月) *Cilada Tornos Demais*
 東宝 **僕は独身社員** 佐原研二 ミッキカーナス 北あけみ
 スロー **恋日廻転** 出せはリフトで 金てこの世は独身王国
 (リール)

L A M

- BOLETIM INFORMATIVO DA LTDA DAS ASSOCIAÇÕES DOS MOÇOS DE BASTOS -
2/7/64 - PERIÓDICO -
Red. - M. Ishikawa

AOS LEITORES

O Boletim Informativo passará a funcionar em caráter esporádico e, não mensalmente como se fazia anteriormente.

Isto foi motivado pela falta de elementos no Dep. Cultural, e por que não dizer também, falta de artigos que realmente poderiam satisfazer a todos os queridos sócios e simpatizantes.
Quisa, esta publicação desperdite o interesse de todos, quantos leem pois constitui um árduo trabalho do Dep. Cultural.

EFEMÉRIDE DA CIDADE

Com êste ano, Bastos passa a completar o seu 36º aniversário de útil e profícua existência.

São trinta e seis anos em que Bastos graças ao suor de seus habitantes, graças à labuta e a perseverança, inextinguível dos operários cidadãos, fez gerar em seu solo a magnificência e a força, mediante a qual se destaca como município dos mais progressivos.

Não há que tecer elogios superfluos, pois este município na sua realidade incontestemente significativa muito mais que uma palavra pode expressar, a magnificência de uma cidade que é pequena em seu tamanho, mas forte em sua consistência.

E na passagem de mais uma efeméride da cidade, a L.A.M., dirige as calorosas saudações a todos os cidadãos bastenses que realmente se esforçam na árdua lida quotidiana meditante a qual faz tornar esta comunidade cada vez mais emancipada.

VENCEDORES DO CAMPEONATO DE ATLETISMO DA ALTA PAULISTA

1º Lugar: Bastos; 2º Lugar: Marília; 3º Lugar: Dracena; 4º Lugar: Pacaembu; 5º Lugar: Adamantina; 6º Lugar: Lucélia; 7º Lugar: Itapuruba; 8º Lugar: Pompeia.

BASTOS CAMPEÃO Atletismo de Alta Paulista

Na sequência de vitórias alcançadas em todas as modalidades de esporte, Bastos obtém mais uma grande vitória ao vencer o campeonato de Alta Paulista no Campeonato Atlético.

A L.A.M. dirige as mais efusivas saudações a todos os participantes da competição, que tão bem souberam esforçar-se demonstrando a verdadeira essência esportiva, próprias de jovens bastenses.

X HOMENAGENS PÓSTUMAS

A L.A.M. reserva êste espaço para prestar as homenagens póstumas a Ilustre e extinta sra. Tsuya Ono Kimura, que sempre nos dera o apoio e dedicou sobremaneira no setor cultural como incansável orientadora dos jovens de toda a comunidade; a sua ausência deixa uma lacuna insubstituível, triste e profundo nos corações de todos que a souberam reconhecer o valor daquela que foi a maior personalidade de Bastos.

A L.A.M. também que tantos auxílios prestamos tem recebido, e leva a prece no Céu para repositar a Deus que faça com que a alma da Ilustre e nobre extinta descanse em paz por toda a eternidade.

Exposição Agrícola

Incluímos neste espaço a relação de quantidades ou volumes dos produtos a serem expostos:--

FRUTAS:--

grande 2 un. (banana - 1 cachê);
Em geral 1 dz.
pequena 2 dz. (Kinkan, Limão, etc);

VERDURA

grande 2 un.
folho 2 fx.
módica 1 dz. (beringela, pimentão)
pequena 1 dz.

CEREAIS

Da geral 1 kg OVO - 1 dúzia
Tuberculosos 1 dz. CASULO - 1/2 kgs.
Trab. Manual - por unidade ou conjun

CAMPEONATO INTERSECCIONAL DE BASTO-BALL

Está programado para os dias 31 de julho, 1 e 2 de agosto, o Campeonato Interseccional de Baseball que terá lugar no Estádio Municipal de Bastos.

O certame será disputado entre seções, sendo participantes: Glória I, Glória II, Cascata, União II, Esperança, Bandeirante, Fartura, Saúde.

Este jogo que prolongará por três dias consecutivos, faz atrair, desde já, a expectativa dos fãs de baseball.

É melhor uma ausência notada, que uma presença despercebida.

CAMPEONATO INTERSECCIONAL DE TENIS DE MESA

Com referência a essa modalidade de esporte, a L.A.M., estará realizando o campeonato interseccional de Tenis de Mesa no mes de setembro provavelmente.

Fica participado a todos os tenistas, quer sócios quer não da entidade mais essa realização.

BAR FURUSATO

Mais uma vez o Bar Furusato estará funcionando na tradicional Festa de Bastos.

Estará, como sempre, a cargo do Departamento de Esporte da L.A.M., bem como a cargo dos béisebolistas.

Espera-se portanto a comprensiva colaboração dos membros de Bastos, pois a iniciativa tem por escopo angariar fundos para as entidades, afim de poder representar a Alta Paulista no Campeonato Inter Colonial.

Senhores, senhoras, senhoritas, rapazes... não corra, não mate, não morra.

28º Campeonato Inter-Colonial de

-Atletismo

Terá lugar nos dias 18 e 19 de julho, em Sao Paulo, na A. Desportiva Floresta, o 28º Campeonato Intercolonial de Atletismo.

Bastos, como campeão da Alta Paulista no recente certame, terá os seus atletas representando a Alta Paulista no próximo Campeonato.

RELAÇÃO NOMINAL DOS ATLETAS QUE IRÃO PARTICIPAR DO CAMPEONATO INTERCOLONIAL DE ATLETISMO.

Moges	Wilton Tsunoda
Hironi Suzuki	Shiniti Tsutsun
Yoko Okuyama	Paulo Kato
Infant. Femin.	Takashi Fukuda
Hironi Ono	MOCO
Emiko Yamane	Ryosaku Morita
Tikako Saito	Tetsuro Tsutsun
Juvenil	Kenji Oki
Orlando Teroda	Sadao Sakaguti
Armando Maki	INFANT. MASC.
Masayuki Kawabe	Helio Kawabe
Mikio Amano	Jorge Miyamura
Paulo Taniguchi	
Katsuyoshi Morita	
Roberto Suzuki	
Ignício Suzuki	Mario Okubo

O Departamento Feminino estará encarregado, na próxima Festa de Bastos, de preparar lanches aos preparados sócios que irão trabalhar nos preparativos da Exposição Agrícola. E de esperar-se que trabalhem bastante, os prezados sócios, para não desmerecer o gostosíssimo lanche que as garotas irão preparar.

Ponto de Vista

O filme japonês, já altamente consagrado, tornaria, ainda, mais interessante se suprimissem o "Guren-tai" que já está transformando em uma das características do filme japonês.

SERVIÇÃO

Os garotos, ou melhor, as garotas de Bastos terão, daqui a pouco, grandes ocupações... O de guardar, lugar, desde às 8hs da manhã até o inicio dos bailados e teatros na Festa de Bastos.

CONCURSO DE ORATORIA

Desde já o Departamento Cultural da L.A.M.B., abna-se ocupado com o problema de bem organizar o Concurso de Oratória, coroado anteriormente de pleno sucesso.

Porém, com ou sem sucesso, espera-se desta vez a colaboração de maneira especial dos prezados sócios, pois como se sabe, o curso anteriormente efetuado, contou com participantes na maioria estudantes e muitas vêzes, não sócios da entidade.

Não é problema o fato de ser sócio ou não da entidade, porém é claro que sendo uma Associação, muito embora aceite simpatizantes, faz-se necessário a participação dos sócios que compõe a entidade, sem a qual o objetivo almejado diminui à metade.

Sabe-se, porém, por felicidade, que movimento nesse sentido existe, tanto que jovens de Glória II por exemplo, estão dispostos a dispendir uns dias de férias para dedicar-se ao treino e preparação para conseguir uma boa oratória.

Assim, esperamos que esta iniciativa seja coroada novamente de sucesso, mas desta vez com a participação dos simpatizantes e de maneira especial dos prezados sócios.

E essa atividade cultural a ser efetivada no período de outubro, depende exclusivamente dos senhores sócios. Esforcemo-nos pois!...

\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$

ETIQUETA SOCIAL E AULAS SOBRE HIGIENE

Sabe-se que o Departamento Feminino da L.A.M. está planejando uma pequena conferência sobre etiqueta social e higiene.

Iniciativa merecedora dos mais altos elogios e é de esperar-se que o objetivo seja coroado de pleno êxito.

\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$

VOCE SABIA?

Segundo estudos realizados, existem, no mundo, nada menos de 2.100 espécies de pulgas?

=====00000000000000000000=====

ENCARGO DO BAR NO BAILE DA FESTA DE BASTOS

O Baile da Festa de Bastos, tradicionalmente organizado pela A.C.M.B., será novamente realizado nos dias 11 e 12 de julho, durante a Festa de Bastos.

A L.A.M. pela vez primeira encarregou-se de desincumbir com a parte do bar no salão de Baile, estando portanto, desde já, a diretoria social esforçando-se no sentido de bem organizar o referido bar.

Sabe-se que o bar estará a cargo dos alunos do 2º técnico e da L.A.M.

Iniciativa que tem por fim angariar fundos para as entidades sobreditas; espera-se o máximo de bons rendimentos, prescindindo é claro, para isso, do esforço dos prezados sócios.

====C00000====
=====

A V I S O

O Departamento Feminino da L.A.M.B., tem a grata satisfação de comunicar ao povo de Bastos, que estão sendo programada para a festa, a exposição de Trabalhos Manuais juntamente com a Exposição Agrícola.

Estende, portanto, o convite que todos, quer sócios quer não da entidade para que exponham os respectivos trabalhos.

Comunica, outrossim, que está marcada para o dia 10, no período das 8 as 11hs, a entrega dos trabalhos que os prezados senhores poderão fazer-los aos membros do Departamento Feminino.

=====

A V I S O

O Departamento do Trabalho da L.A.M., faz saber a todos, que os produtos agrícolas a serem expostos na Exposição Agrícola da Festa de Bastos deverão ser entregues exatamente no dia 10 de junho no período compreendido das 8 as 11hs.

=====

CURIOSIDADES

Conta-se exatamente em 330 pessoas, o número de mortos, isto é, que morreram despençados da Torre Eiffel.

EXPOSIÇÃO AGRÍCOLA NA FESTA DE BASTOS

Coube novamente à L.A.M.B. reatualizar a exposição agrícola, aliás, tradicionalmente empreendida por dita entidade.

O programa deste ano será o de efetivar essa iniciativa com a maior magnificência possível, visto termos a visita de altas autoridades, dentre eles sua Excia. o sr. Secretário da Agricultura do Estado de São Paulo.

Quanto ao local foi escolhido o Grupo Escolar "Águia de Hala", sendo que, desde já, estão sendo elaborados mil planos para essa atividade.

Sob o cargo da L.A.M. e sob os auspícios da Associação Cultural Nipo-Brasileira de Bastos, essa iniciativa não deixa de ter a maior das expectativas, esperando-se, portanto, a costureira e profícua colaboração do povo bastense no sentido de expor os mais variados produtos, para proporcionar maior brilho à festa.

====0000000000====

TRAPALHADAS

A obrigação de não fazer alguma coisa enquadrada na obrigação de fazer porque quando uma pessoa se compromete a não fazer alguma coisa, está fazendo o não fazer alguma coisa.

=====

2º CAMPEONATO INTER-COLONIAL DE TENNIS DE MESA DA ALTA PAULISTA

Acha-se em plena deliberação o problema do local a ser sediada o Campeonato Inter-Colonial de Tênis de Mesa da Alta Paulista.

Presume-se, porém, que o local mais propício e provavelmente escolhido será a cidade de Tupã ou Bastos.

Sendo escolhida a cidade de Bastos, a L.A.M., terá uma atividade mais, atividade essa que será de grande responsabilidade visto o vulto do empreendimento.

O sorriso é simpático, A risada mostra a idiotice.

"P I C - N I C"
+++++

É muito evidente que ao lado de incessantes trabalhos da Associação, faz-se mister uma horinha de distração. E para isso, nada melhor que um "pic-nic" bem organizado.

E justamente por compreender o desejo dos prezados sócios, a diretoria está planejando um "pic-nic" bem grandioso em um local também magnífico.

Dessa maneira, cabe mais uma vez à diretoria social, encabeçar essa iniciativa, que aliás, já está fazendo planos para um pic-nic bem proveitoso.

Provavelmente será levado a cabo no mês de setembro.

Ao invés de quatro caminhões como da vez anterior, seria de esperar que participem desta vez, nada menos que uns... dez caminhões.

====0000000000000000====

CORRIDA DE FOGUEIRA

A tradicional corrida de fogueira terá a sua vez no próximo aniversário de Bastos.

Como do costume as inscrições são livres, ostendendo-se o convite a todos os cidadãos bastenses, inscrição essa, que deverá ser feita até o dia 12, terminando-se exatamente pouco antes do início da interessantíssima corrida.

O trajeto será a de dar 4 voltas pela cidade compreendendo a distância de 3.200 mts.

A L.A.M., empenhada neste certame, dirige de antemão o convite no sentido de que prestigiem essa realização.

\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$\$

SOCIAIS

Os elementos da diretoria da L.A.M., estiveram presentes na magnífica recepção oferecida pela simpática família Kwabara, motivando o enlace matrimonial do príncipe Kunio e srta. Shizuko.

A alegria e a magnificência foi nota dominante da feliz noite.

Aos felizes nubentes, os votos de parabéns e felicidades.